

## 焼岳の地殻変動\*

### Crustal Deformations of Yakedake Volcano

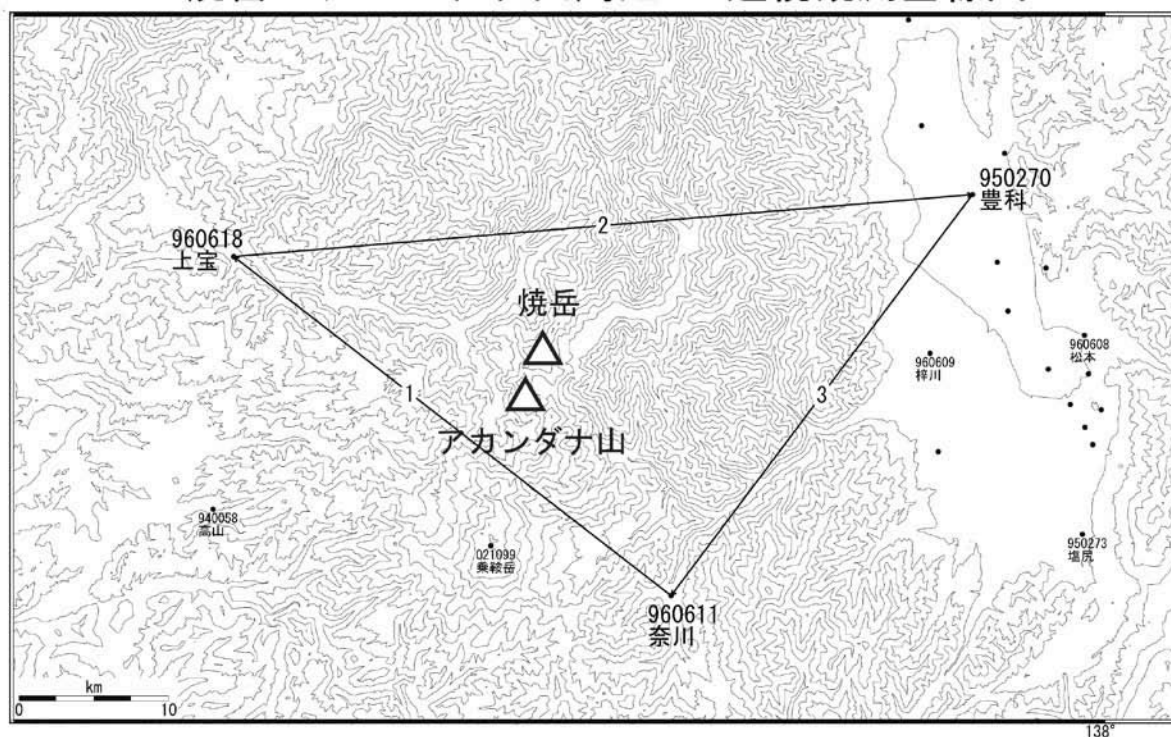
国土地理院  
Geospatial Information Authority of Japan

第1図、第2図は、焼岳周辺のGPS連続観測点の観測結果である。第1図は観測基線図、第2図は、それぞれの基線の基線長の変化グラフである。第2図では、左列に2006年1月から2011年3月まで、右列には2010年10月から2011年3月までの時系列を示した。(1)「奈川」－「上宝」、(2)「上宝」－「豊科」の基線では、2008年頃から僅かに短縮の傾向にあった。2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴って、(1)「奈川」－「上宝」では縮みの変化が、(2)「上宝」－「豊科」および(3)「豊科」－「奈川」では伸びの変化が見られる。これらは本震に伴う広域的な地殻変動と考えられ、その後も余効変動の影響が見られる。焼岳周辺では東北地方太平洋沖地震直後地震活動が高まったが、本震震源域に原因を持つ余効変動の影響で、焼岳周辺の局所的な変動があったかどうかは判別ができない。第3図は、東北地方太平洋沖地震直後の水平変動をベクトル図として示したものである。図の西側にある電子基準点「清見」を固定点として表示しているが、本震直後の余効変動を示すと見られる東向きベクトルが見られる。

---

\*2011年6月22日受付

## 焼岳・アカンダナ山周辺GPS連続観測基線図

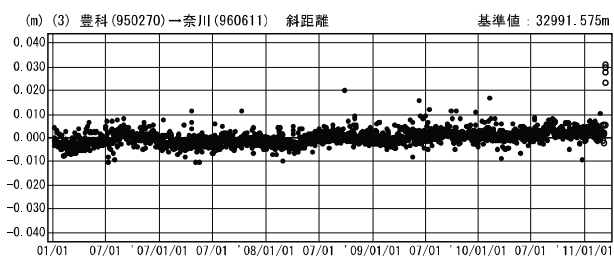
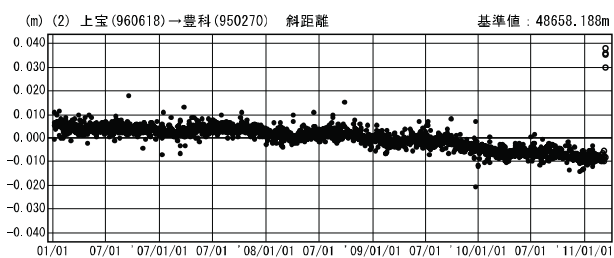
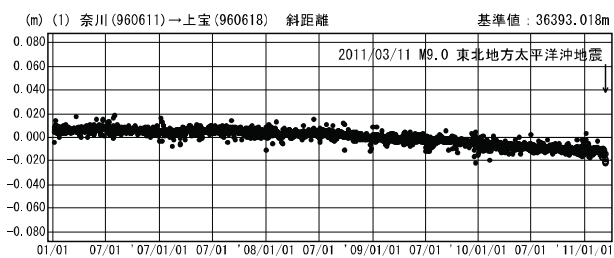


第1図 GPS 連続観測点配置図

Fig.1 Site location map of the GPS continuous observation network around Yakedake Volcano.

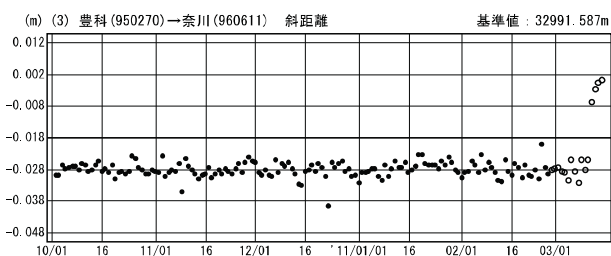
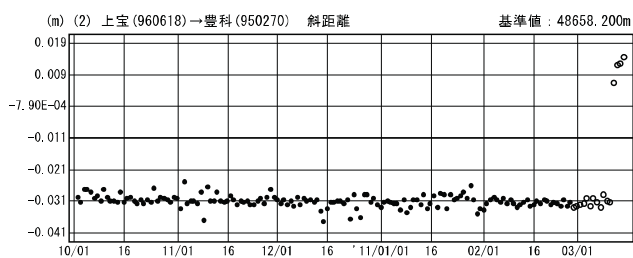
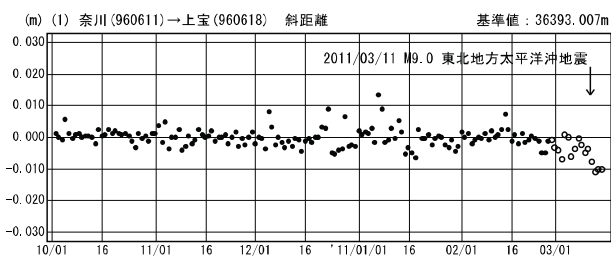
### 基線変化グラフ

期間：2006/01/01～2011/03/15 JST



### 基線変化グラフ

期間：2010/10/01～2011/03/15 JST



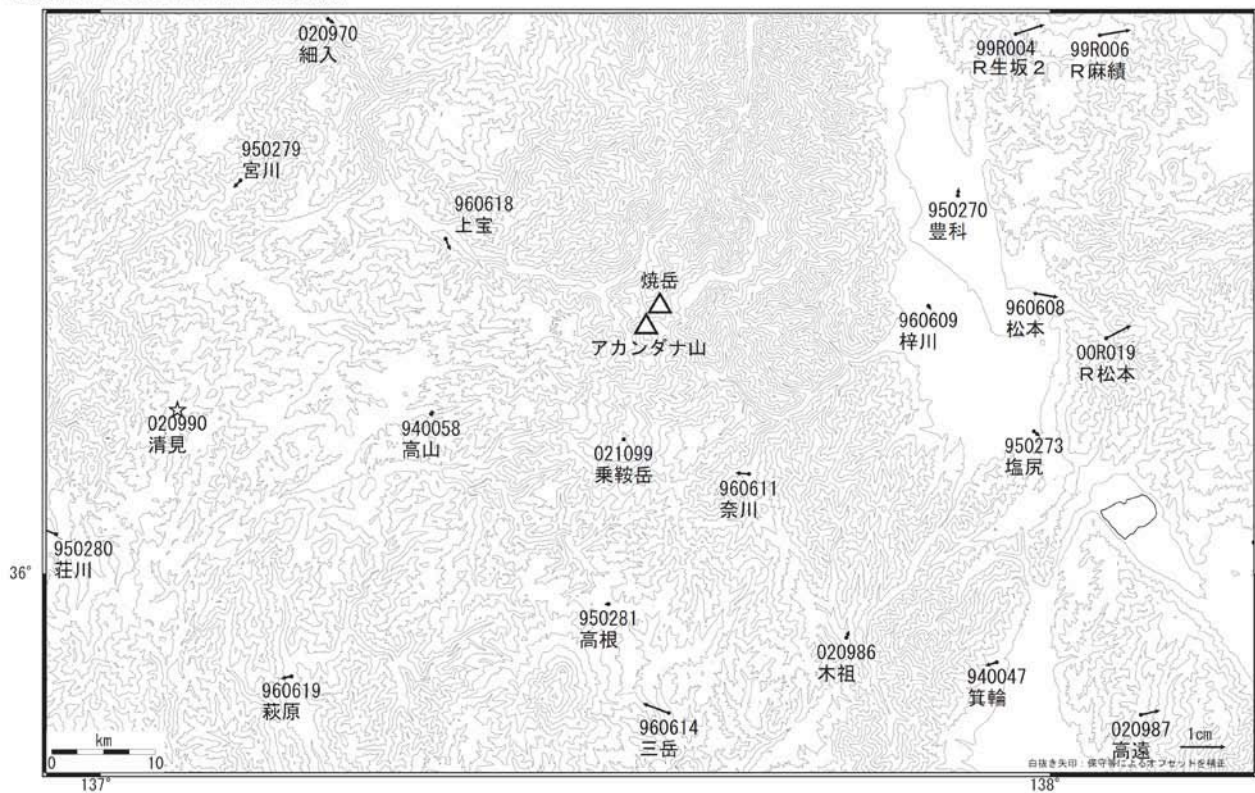
※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

第2図 焼岳周辺のGPS連続観測結果(基線長:左列2006年1月～2011年3月、右列2010年10月～2011年3月)

Fig.2 Results of continuous GPS observation around Yakadake Volcano, Baseline length; (left) from January 2006 to March 2011, (right) from October 2010 to March 2011.

基準期間: 2011/03/12-2011/03/12[R3: 速報解]  
比較期間: 2011/03/15-2011/03/15[R3: 速報解]

# 焼岳・アカンドナ山周辺の地殻変動



☆固定局: 清見 (020990)

※[R3: 速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

第 3 図 焼岳周辺における GPS 観測点の水平変動ベクトル図(2011 年 3 月 12 日～2011 年 3 月 15 日)

Fig.3 Horizontal displacements of continuous GPS observation sites around Yakedake volcano after the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake, (from March 12, 2011 to March 15, 2011).